

令和5年度長崎県介護支援専門員実務研修  
研修記録シート(実務研修) の説明

この研修記録シートは「受講前」、「受講直後」、「受講3ヶ月後」に研修の評価をするものです。  
受講にあたり、下記の手順で記録と提出をお願いします。

(1)シートの種類

このシートは2種類で構成されています。

●シート1(目標)



研修を通して1枚

●シート2(評価)



科目毎に1枚ず  
(計27枚)

氏名は忘れずご記入ください。  
受講番号の記入は不要です。  
申込時は空白のまま提出し  
てください。

①研修記録シート1(目標)



「受講者」と「管理者」が受講に当たっての目標と評価(効果)を共有するためのシートです。

**1. 受講前** 受講前に、「受講者」と「管理者」が相談して「研修に期待すること」「目標」を記入して下さい。

**2. 受講3ヶ月後** 受講3ヶ月後に、「受講者」と「管理者」が目標に対する評価を記入してください。(提出不要)

②研修記録シート2(評価)



「受講者」が研修の「受講前」「受講直後」「受講3ヶ月後」に記入し、自己評価をするためのシートです。  
科目毎にシートがあり、学ぶ内容に沿って自己評価を記入します。

**受講前** 各項目について、受講前の段階の自身の自己評価を記入してください。

**受講直後** 受講直後の自己評価を記入し、提出してください。

**受講3ヶ月後** 受講3ヶ月後を目途に、実践で活用した際の自己評価を記入してください。(提出不要)

(2)提出方法

①提出先

研修実施機関の事務局までGoogleフォームへ入力してご提出ください。(締切日:令和5年12月19日)  
本研修の実施機関は下記の通りです。

実施機関

一般社団法人 長崎県介護支援専門員協会

【GoogleフォームURL】

<https://x.gd/e5SbD>

②提出の時期

シート1(目標)	
1. 受講前	○
2. 受講直後	-
3. 受講3ヶ月後	-

シート2(評価)	
1. 受講前	○
2. 受講直後	○
3. 受講3ヶ月後	-

○ …要提出      - …提出不要

# 研修記録シート1(目標)

この事前提出シートは、研修受講前に「受講者」と「管理者」が受講に当たっての目標を共有するためのものです。研修に期待すること、目標、成果等を記入してください。太枠内を入力してください。

研修名:実務研修

氏名

受講番号

受講前は空白

## 1. 受講前

受講者記入欄 : 受講目標(研修後にどのような行動ができるようになりたいか)を記載してください。

入力日

--

管理者記入欄 : 受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。

記入者氏名

所属先及び役職

入力日

役職

--

## 2. 受講後(3カ月後程度)

受講者記入欄 : 受講成果(目標の達成と実践への活用の状況)の自己評価を記載してください。

入力日

--

管理者記入欄 : 受講成果(受講者の目標の達成と実践への活用状況)を記載してください。

記入者氏名

所属先及び役職

入力日

役職

--

※受講目標は受講者と管理者で相談して決めてください。

※管理者欄は、受講者が管理者本人、または、実務に就いていない等の理由により、記入できない場合、記入できない理由の記入をお願いします。

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修

科目名：介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント

氏名

受講番号

受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 介護保険制度の創設の背景や基本理念について説明できる				
② ケアマネジメントの導入の意義と介護支援専門員の役割について説明できる。				
③ 地域包括ケアシステムが求められる背景や基本理念について説明できる。				
④ 自らの地域の地域包括ケアシステムの現状を把握する方法を述べることができる。				
⑤ 介護サービスの利用手続き(要介護認定等に関する基本的な視点と概要)を述べるができる。				
⑥ 居宅サービス計画等の重要性を述べるができる。				
⑦ 保険給付及び給付管理等の仕組みを述べるができる。				
⑧ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べるができる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントに係る法令等の理解

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 介護保険法の意義と目的について説明できる。				
② 介護保険法に遵守したケアマネジメントを実施できる。				
③ 利用者を取り巻く諸制度について説明できる。				
④ 実践上の法令遵守について説明できる。				
⑤ 介護報酬に係る関係告示や通知等の概要について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。

【選択肢】 4. できる      3. 概ねできる      2. ほとんどできない      1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 人権と尊厳を支える専門職として求められる姿勢について説明できる。				
② 守秘義務を順守した、ケアマネジメントの意義・重要性について説明をできる。				
③ 日常業務において起こり得る倫理的課題に対し向き合うことの重要性について説明できる。				
④ 利用者の生活を守るための制度の内容や利用方法について説明できる。				
⑤ 人権等を踏まえ、利用者本位のケアマネジメントの重要性について説明できる。				
⑥ チームケアを行う際の倫理の必要性を判断できる。				
⑦ 介護保険制度で求められる利用者のニーズの代弁機能の意義について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいくほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修

科目名：相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎

氏名

受講前は空白

受講番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 直接援助を行う職種と相談援助を行う職種との役割や視点の違いについて説明できる。				
② 相談援助を行う職種の基本姿勢について説明できる。				
③ 相談援助を行う上での留意点について説明できる。				
④ 利用者を多面的に捉える視点の重要性について説明できる。				
⑤ 相談援助を行う上で自己を客観視することの重要性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：利用者、多くの種類の専門職等への説明及び合意

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 介護支援専門員として行う説明の意義・目的・責任について説明できる。				
② 利用者や家族に対し、理解度に配慮した説明を行うことの重要性について説明できる。				
③ 多職種及び場面に応じた説明を行うことができる。				
④ 説明から合意に向かうプロセスの重要性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。

【選択肢】 4. できる      3. 概ねできる      2. ほとんどできない      1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：自立支援のためのケアマネジメントの基本

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 中立・公平なケアマネジメントの重要性について説明できる。				
② 運営基準に遵守したケアマネジメントの重要性を説明できる。				
③ 利用者本位の選択を支えるケアマネジメントの意義を説明できる				
④ 利用者の権利を尊重したケアマネジメントの重要性について説明できる。				
⑤ 社会資源を活用したケアマネジメントの必要性について説明できる。				
⑥ 利用者の能力に応じたケアマネジメントの重要性について説明できる。				
⑦ 家族に対する支援の重要性について説明できる。				
⑧ 介護予防ケアマネジメントの考え方について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない



## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントのプロセス

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① ケアマネジメントプロセスの構成と流れについて説明できる。				
② 各プロセスの意義について説明できる。				
③ 各プロセスの目的について説明できる。				
④ 介護サービス計画書標準様式のことを説明できる。				
⑤ ケアマネジメントプロセスの全体像について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：地域包括ケアシステム及び社会資源

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 地域包括ケアが求められる背景について説明できる。				
② 地域包括ケアの目的と意義について説明できる。				
③ 利用者の地域の社会資源の調査を実施できる。				
④ 地域包括ケアにおける介護支援専門員の役割について説明できる。				
⑤ 地域の現状、課題、目指す方向性、社会資源の整備状況等を述べる事ができる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。

【選択肢】 4. できる      3. 概ねできる      2. ほとんどできない      1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「受付及び相談並びに契約」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① インテークの目的と意義について説明できる。				
② 受付及び相談と面接の場面における援助の留意点について説明できる。				
③ 利用者及び家族との信頼関係の構築の重要性について説明できる。				
④ 契約行為を行うにあたっての留意事項について説明できる。				
⑤ 契約の仕組みが利用者主体であることの意義と仕組みについて説明できる。				
⑥ 利用者の状況に合った面接に必要な情報や書類の準備を実施できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ICFの理解

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① ICFの背景について説明できる.				
② ICFの目的について説明できる.				
③ ICFの特性について説明できる.				
④ ICFの構成要素について説明できる.				
⑤ ICFの活用方法を説明できる.				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「アセスメント及びニーズの把握の方法」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① アセスメントの目的と意義について説明できる。				
② アセスメントにおける情報収集の項目や目的を説明できる。				
③ アセスメントからニーズを導き出す思考過程を説明できる。				
④ 利用者・家族の意向の確認を実施できる。				
⑤ 状態の維持・改善・悪化の可能性を予測できる。				
⑥ 利用者、家族から得た情報に基づく課題の抽出を実施できる。				
⑦ 利用者、家族の持っている力を把握できる。				
⑧ 多職種による情報を関連づけたアセスメントを実施できる。				
⑨ 利用者、家族のニーズの優先順位を判断できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「居宅サービス計画等の作成」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 居宅サービス計画の目的と意義について説明できる。				
② 居宅サービス計画等の様式における記載の目的について説明できる。				
③ 利用者、家族の意向を踏まえた課題の解決に向けた目標の設定を実施できる。				
④ 居宅サービス計画実施後の生活の変化を予測できる。				
⑤ 居宅サービス計画等に必要な社会資源(インフォーマルサービス等)を位置付けることができる。				
⑥ 生活目標に応じた必要なサービスを判断できる。				
⑦ 生活目標を達成するための期間の設定を判断できる。				
⑧ 本人、家族が合意できる居宅サービス計画書の作成を実施できる。				
⑨ 居宅サービス計画等と個別サービス計画の連動の重要性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修

科目名：ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「サービス担当者会議の意義及び進め方」

氏名

受講番号

受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① サービス担当者会議の目的と意義について説明できる。				
② サービス利用におけるチームアプローチの重要性について説明できる。				
③ サービス担当者会議開催のプロセスに基づき、開催準備及び会議の進行ができる。				
④ 個別サービス計画との整合性を確認することの重要性について説明できる。				
⑤ サービス担当者会議に関わる内容の記録の作成ができる。				
⑥ 多職種と、今後の課題に関する確認を実施できる。				
⑦ 利用者の状態像や運営基準に合わせたサービス担当者会議の意義について理解した上で、会議の開催に向けた準備ができる。				
⑧ サービス担当者会議開催理由に合わせた検討の留意点について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「モニタリング及び評価」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① モニタリングの目的と意義について説明できる。				
② 目標に対する各サービスの達成度(効果)の検証の必要性について説明できる。				
③ 目標に対する各サービスの達成度(効果)について評価できる。				
④ モニタリング結果の記録作成の意味と重要性について説明できる。				
⑤ 居宅サービス計画の再作成を行う方法と技術について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない



## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目「」の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 医療との連携の意義と目的について説明できる。				
② 医療機関や医療職からの情報収集及び提供の方法及び内容について説明できる。				
③ 地域の在宅医療・介護の連携を促進する仕組みについて説明できる。				
④ 多職種協働の意義について説明できる。				
⑤ 多職種間で情報を共有することの重要性について説明できる。				
⑥ 多職種協働における個人情報を取り扱う上での利用者のその家族の同意の必要性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいくほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 利用者及び家族の支援に際し、チームアプローチの意義と目的について説明できる。				
② チームを構成する各専門性についての役割について説明できる。				
③ チームにおける介護支援専門員の役割について説明できる。				
④ アセスメントに基づく必要なチームの形成を実施できる。				
⑤ チームにおける情報共有を実施できる。				
⑥ 円滑なチーム運営を実施できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：実習オリエンテーション

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 研修における実習の位置づけと目的について説明できる。				
② 実習協力者に実習内容について説明できる。				
③ 実習における心構えについて説明できる。				
④ 実習に取り組む姿勢について説明できる。				
⑤ 個人情報保護をはじめとした実習に必要な資料の準備を実施できる。				
⑥ 実習協力者の状況に合わせて実習を行うことの必要性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：実習振り返り

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 今後の学習課題について説明できる。				
② ケアマネジメントプロセスに沿って、実習で作成したケアプランについて説明できる。				
③ 実習を通じて倫理課題について説明できる。				
④ 受講者間相互の話し合いにおいて、不足している知識について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントの展開「基礎理解」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① ケアマネジメントを必要とする高齢者を取り巻く背景や特性について説明できる。				
② 高齢者に見られる生理、心理、生活環境等の関係性について説明できる。				
③ ケアプラン作成のためのプロセスに沿って、支援にあたってのポイントについて説明できる。				
④ 高齢者の自己決定を尊重したケアマネジメントを実施できる。				
⑤ 高齢者に多い代表的な疾患や症候群別ケアマネジメントを学ぶことの有効性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントの展開「脳血管疾患に関する事例」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 脳血管障害の特徴について説明できる。				
② 脳血管障害における生活障害の特徴について説明できる。				
③ 脳血管障害における療養上の留意点や起こりやすい課題について説明できる。				
④ 脳血管障害における環境の調整(福祉用具・住宅改修を含む)の必要性について説明できる。				
⑤ 脳血管障害におけるリハビリテーションの必要性について説明できる。				
⑥ 医療職をはじめとする多職種との連携・協働のポイントについて説明できる。				
⑦ 脳血管障害の特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑧ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べることができる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントの展開「認知症に関する事例」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 4つの代表的な認知症について、その特徴とケアのポイントを述べることができる。				
② 認知症における療養上の留意点・倫理的な対応及び、起こりやすい課題について説明できる。				
③ 独居で認知症の要介護者等におけるアプローチの視点や方法について説明できる。				
④ 認知症の要介護者と同居している家族に対する支援や地域への配慮と協働の必要性について説明できる。				
⑤ 認知症ケアの考え方にに基づき、ケアマネジメントへの展開方法のポイント(倫理的な対応、医療職をはじめとする多職種連携、行動・心理症状(BPSD)、環境調整へのアプローチ等について説明できる。				
⑥ 認知症の特性に応じたポイントを踏まえてケアマネジメントプロセスを実施できる。				
⑦ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べることができる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
**【選択肢】** 4. できる      3. 概ねできる      2. ほとんどできない      1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントの展開「筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 筋骨格系の疾患の種類、原因、症状、生活をする上での障害及び予防・改善方法や特徴について説明できる。				
② 廃用症候群の原因、生活をする上での障害及び予防・改善方法について説明できる。				
③ 筋骨格系疾患や廃用症候群の予防や改善方法について説明できる。				
④ 筋骨格系疾患や廃用症候群における療養上の留意点について説明できる。				
⑤ 筋骨格系疾患や廃用症候群におけるリハビリテーションや福祉用具、住宅改修の効果的な活用方法について説明できる。				
⑥ 筋骨格系疾患や廃用症候群の特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑦ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べる事ができる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない



## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修
科目名：ケアマネジメントの展開「内臓の機能不全(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)に関する事例」

氏名	
受講番号	受講前は空白

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 内臓の機能不全に係る各疾患・症候群(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病)の種類、原因、症状について説明できる。				
② 内臓の機能不全等の生活をする上での障害及び予防・改善方法について説明できる。				
③ 内臓の機能不全等における療養上の留意点について説明できる。				
④ 内臓の機能不全等における生活習慣を改善するための方法について説明できる。				
⑤ 内臓の機能不全等の特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑥ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べることができる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修

科目名：ケアマネジメントの展開「看取りに関する事例」

氏名

受講前は空白

受講番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 看取りにおける介護支援専門員の役割や適切な姿勢について説明できる。				
② 看取りに関する各種サービス等の活用方法や、医療職をはじめとする多職種との連携・協働を効果的に行うためのポイントについて説明できる。				
③ 看取りに向けた利用者及び家族との段階的な関わりの変化について説明できる。				
④ 看取りのケースにおいて、在宅生活の支援において起こりやすい課題について説明できる。				
⑤ 看取りの特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑥ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べることができる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょう。

研修名：実務研修

科目名：アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習

氏名

受講前は空白

受講番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 事例に応じたケアマネジメントについて説明できる。				
② ケアマネジメントプロセスごとの課題について説明できる。				
③ 講評を受け、今後の自己課題の設定を実施できる。				
④ 自己の課題に応じた解決策について説明できる。				
⑤ 事例を基にサービス担当者会議、モニタリング場面等を模擬的に実施できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

## 研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：実務研修

科目名：研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り

氏名

受講前は空白

受講番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 受講を通しての自らの今後の学習課題・目標の設定を実施できる。				
② 研修を通じ、自分の活動意欲の向上を実施できる。				
③ 学習課題を基にケアマネジメントプロセスを実施できる。				
④ 自己の介護支援専門員としての活動の準備を実施できる。				
⑤ 受講者間のネットワークの構築を実施できる。				

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいくほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。  
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない